

泌尿器科



診療部長 科長
奥野 博

専門医資格等 日本泌尿器科学会専門医・指導医、京都大学臨床教授、関西医科大学臨床教授、日本生殖医学会評議員、日本アン드로ロジー学会評議員、日本癌治療認定医、日本臨床腎移植学会腎移植認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医、日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、京都大学医学博士

専門分野 泌尿器科一般

得意疾患 前立腺癌
男性学

□ スタッフ

平成25年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長	三品 睦輝	日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本癌治療認定医 日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医 京都大学医学博士	泌尿器科一般	膀胱癌 尿路結石症
医 師	眞鍋 由美	日本泌尿器科学会専門医	泌尿器科一般	女性泌尿器科学
医 師	北村 悠樹	日本泌尿器科学会専門医 日本透析学会専門医	泌尿器科一般	腎不全 透析
医 師	藤井 将人	日本泌尿器科学会専門医	泌尿器科一般	前立腺肥大症
医 師 (レジデント)	大杉 治之		泌尿器科一般	
医 師 (非常勤)	伊東 晴喜	日本泌尿器科学会専門医・指導医	泌尿器科一般	夜間頻尿

□ 診療科の特徴

施設認定等 日本泌尿器科学会研修施設

1. 体腔鏡、内視鏡をはじめとする低侵襲手術・検査(痛みが少なく入院期間を短く)により患者さんへの負担の軽減を図ります。
2. 最先端医療も積極的に取り入れます。
3. 地域の開業医、診療所、病院と積極的に医療連携を行います。
4. 患者さんの人権を尊重し、安心と満足のいく良質の医療提供を目指します。

□ 主な対象疾患

腎臓癌、膀胱癌、前立腺癌、副腎腫瘍、前立腺肥大症、尿路結石症、過活動膀胱、夜間頻尿、尿失禁、膀胱瘤、骨盤臓器脱、男性不妊症、性機能障害、内分泌障害、尿路感染症、性感染症、小児泌尿器科、腹膜透析、慢性腎不全

□ 診療(業務)内容

- ・尿路性器悪性腫瘍に対する集学的治療を多部門と連携し積極的に行っている
- ・体腔鏡、内視鏡をはじめとする低侵襲手術に取り組んでいる
- ・初診外来担当医は患者さんの入院、手術、退院後の診療を一貫して責任をもって受け持つ
- ・外来及び入院看護師には排尿機能検査士の取得者を配置し、専門的な医療と看護を提供
- ・外来診療:火曜、木曜、金曜が3診、月曜、水曜は2診
- ・手術:月、水、金曜日の週3日間

- ・火曜日の早朝には外来カンファレンス、夕方からは病理医を招いて臨床病理カンファレンス
- ・木曜日の早朝から全体回診(医師、看護師長)
- ・木曜日の朝に放射線科医を招いて放射線画像・放射線治療カンファレンス
- ・木曜日夕方から薬剤師、看護師を交えた症例カンファレンス
- ・金曜日早朝には最新の海外文献の抄読会やビデオ供覧会
- ・平成23年11月～前立腺肥大症に対し最新の光選択的前立腺レーザー蒸散術(PVP)を導入
- ・平成25年2月～前立腺癌に対し腹腔鏡下前立腺全摘を導入

□ 診療実績(平成25年度)

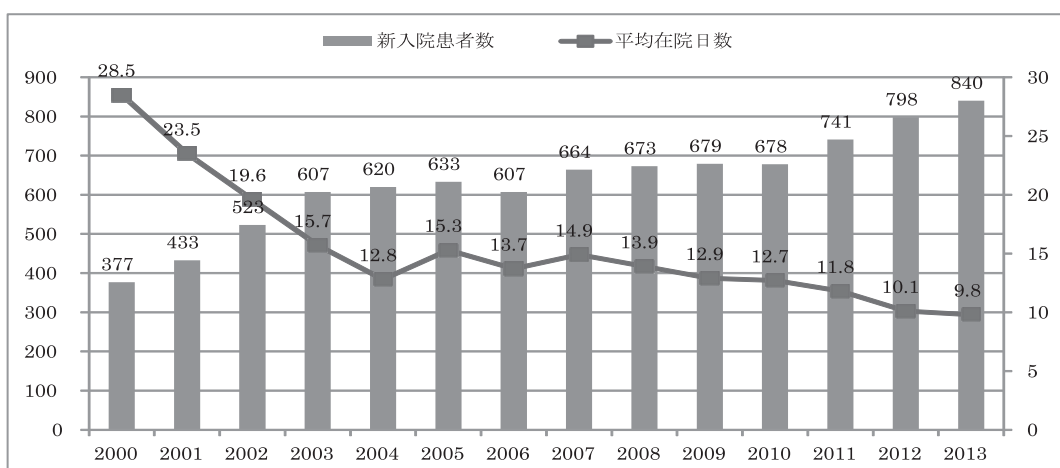
入院患者数

	1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2013年度	22.3	840	9.8

外来患者数

	1日平均患者数
2013年度	78.2

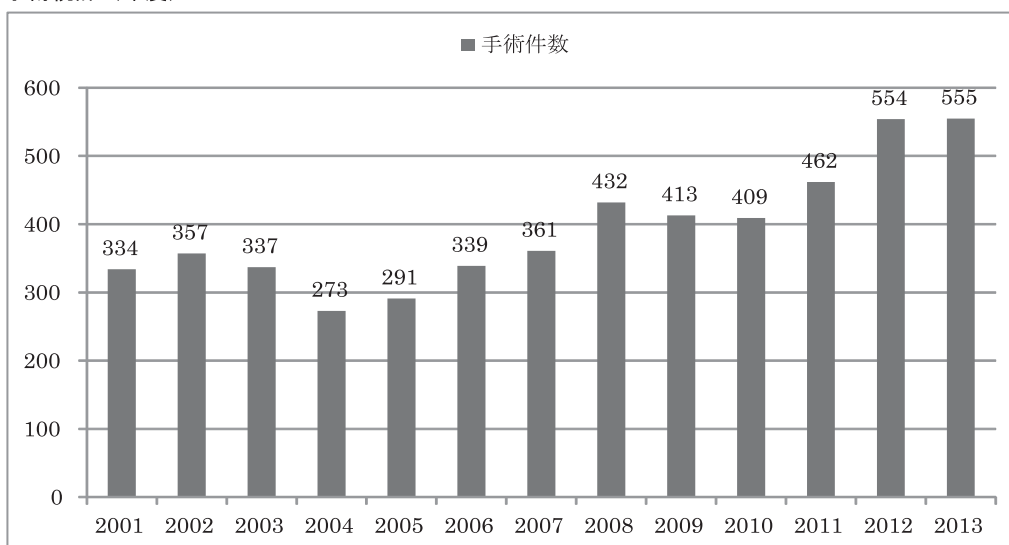
入院統計(年度)



主な手術・検査の件数など

	腹腔鏡下前立腺全摘	前立腺全摘(開腹)	腎摘(腹腔鏡含め)	前立腺肥大症内視鏡手術	膀胱癌内視鏡手術	骨盤臓器脱・尿失禁手術
2013年度	23件	4件	24件	97件	92件	16件

手術統計(年度)



□ 地域医療連携・広報活動

第18回 内科－泌尿器科病診連携の会(藤ノ森カンファレンス)。テーマ:「少子化を考える」2014.03.29

(京都・ホテルグランビア京都)

症例検討 第242回泌尿器科マンスリーミーティング 2014.03.08(京都国際ホテル・京都市)座長:奥野 博

永坂和子 「排尿ケアにおける病院と地域の多施設連携」伏見泌尿器科連携の会。2014.02.15

(京都東急ホテル・京都市)

金山博臣 「進行性腎細胞癌薬物療法の最新の話題」Pfizer Urology Forum 2014。2014.02.22

(グランヴィア京都ホテル・京都市)

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

	演者・演題・学会名
国際学会	Norihiro Masuda, Yuma Sakura, Haruyuki Ohsugi, Yuki Kitamura, Yumi Manabe, Haruki Itoh, Mutsuki Mishina, Hiroshi Okuno: USEFULNESS OF MRI PRIOR TO PROSTATE NEEDLE BIOPSY IN PSA GRAY ZONE PATIENTS. AUA 102th Annual Meeting. MAY 4-8, 2013(Presentation MAY 7)(SAN DIEGO).
国内学会	奥野 博:講演「前立腺癌のオーバービュー」前立腺癌のすべて」第3回がん診療セミナー。2013.05.23(京都・京都医療センター多目的ホール)
国内学会	奥野 博、増田憲彦、佐倉雄馬、大杉治之、北村悠樹、藤井将人、眞鍋由美、伊東晴喜、三品睦輝:前立腺がん二次検診にMRI撮影とPSA-densityを加えることにより不要な生検を避けることができる:PSA gray zone 症例における検討。第21回日本がん検診・診断学会総会。2013/07/19-20(群馬・前橋テルサ)発表2013.07.19
国内学会	奥野 博:講演「前立腺癌の診断と二次検診の内容」 テーマ:前立腺癌の診断～実地医家のために～ 第14回京都府医師会生涯教育セミナー。2013.07.27(京都・京都府医師会館)
国内学会	奥野 博:特別講演「熟年男性の健康と性生活」南宙会11月例会。2013.11.15(ANAクラウンプラザホテル京都・京都市)
国内学会	奥野 博:特別講演「前立腺癌 過剰診断・過剰治療を避ける事が出来るか?」前立腺癌治療学術講演会。2014.02.21(福井/バレスホテル・福井市)
国内学会	吉村耕治、杉野善雄、伊東晴喜、奥野 博、石戸谷 哲、大西裕之、西澤浩二、寺井章人、清水洋祐、金丸聡淳、伊藤哲之、小倉啓司、小川 修:夜間頻尿患者の自覚的睡眠に対するラメルテオン(ロゼレム®)の影響:生活指導からの上乗せ効果について。第101回日本泌尿器科学会総会 2013.04.25-28(発表04.27)(札幌・さっぽろ芸術文化の館)
国内学会	眞鍋由美、大杉治之、北村悠樹、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:前立腺肥大症に伴う蓄尿症状に対するナフトピジルの有用性に関する単施設解析:他剤α1ブロッカーからの切り替え症例と抗コリン薬追加併用症例についての検討。第101回日本泌尿器科学会総会 2013.04.25-28(発表04.25)(札幌・ロイトン札幌)
国内学会	大杉治之、北村悠樹、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:筋層非浸潤性膀胱癌に対する再発予防的Mitomycin D膀胱内注入療法の治療成績。第101回日本泌尿器科学会総会 2013.04.25-28(発表04.27)(札幌・ロイトン札幌)
国内学会	北村悠樹、大杉治之、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:前立腺癌患者のQOLに関するEPIC調査票を用いた単施設前向き縦断的研究:治療介入前QOLについて(第一報)。第101回日本泌尿器科学会総会 2013.04.25-28(発表04.28)(札幌・札幌市教育文化会館)
国内学会	北村悠樹、大杉治之、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:前立腺全摘後PSA偽高値を呈した1例。第223回日本泌尿器科学会関西西地方会2013.05.25(関西医科大学 大阪)
国内学会	大杉治之、北村悠樹、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:精索腫瘍の1例。第238回泌尿器科マンスリーミーティング 2013.07.27(京都・芝罘会館別館)
国内学会	眞鍋由美、北村悠樹、大杉治之、藤井将人、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:内分泌療法施行した前立腺癌患者のQOLに関するEPIC(Expanded Prostate Cancer Index Composite)調査を用いた単施設前向き縦断的研究。第32回日本アンドロロジー学会 2013.07.26-07.27(発表07.26)(大阪・グランキューブ大阪)
国内学会	北村悠樹、大杉治之、藤井将人、眞鍋由美、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博、村田真紀、菊池祐子、八幡兼成:腹部手術既往症例に対する腹腔鏡補助下腹膜透析(PD)カテーテル留置術の検討。第58回日本透析学会 2013.06.21(福岡)
国内学会	伊東晴喜、増田憲彦、増井 仁彦、大杉治之、藤井将人、北村悠樹、眞鍋由美、三品睦輝、奥野 博:夜間頻尿患者における睡眠障害。第20回日本排尿機能学会2013.09.18-21(グランシップ 静岡市)発表2013.09.19
国内学会	関成人、黒松功、桑原勝孝、伊原博之、奥野博、杉村芳樹、山口秋人:HPS-PVP(光選択的前立腺レーザー蒸散術)の有用性に関する検討。第20回日本排尿機能学会 2013.09.18-21(グランシップ 静岡市)発表2013.09.19
国内学会	北村悠樹、大杉治之、藤井将人、眞鍋由美、伊東晴喜、三品睦輝、奥野博、村田真紀、菊池祐子、八幡兼成:腹部手術既往症例に対する腹腔鏡補助下腹膜透析カテーテル留置術の検討。第19回日本透視腹膜透析医学会総会 2013.09.29(大阪)
国内学会	黒松功、桑原勝孝、伊原博之、鈴木和雄、野村博之、山口秋人、奥野博、関成人、内藤誠二、平尾佳彦、後藤百万、杉村芳樹:「AMS GreenLight HPS」を用いた前立腺肥大症に対する蒸散術(PVP)の有用性に関する前向き研究。30日(木)
国内学会	大杉治之、藤井将人、北村悠樹、眞鍋由美、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:小児急性陰囊症の5例。第240回泌尿器科マンスリーミーティング 2013.10.12(京都・芝罘会館別館)
国内学会	大杉治之、藤井将人、北村悠樹、眞鍋由美、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:女性におけるCrochet Hockを用いた透析尿管ステント交換の検討。第27回日本泌尿器内視鏡学会 2013.11.08(名古屋)
国内学会	眞鍋由美、北村悠樹、大杉治之、藤井将人、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:複数診療科合同で加療した下大静脈に進展する右腎細胞がんの1例。京都医療センターCANCER・BOARDがん診療セミナー 第1回グランドセミナー 2013.11.28(京都・京都医療センター多目的ホール)
国内学会	北村悠樹:<第223回ベストプレゼンテーション賞受賞者表彰ならびに記念講演> 前立腺全摘後PSA偽高値を呈した1例。第225回日本泌尿器科学会関西西地方会、2014.01.25(兵庫医科大学・西宮市)
国内学会	藤井将人、大杉治之、北村悠樹、眞鍋由美、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:80ml以上の前立腺肥大症に対するPVP(光選択的前立腺レーザー蒸散術)は有効で低侵襲か?第12回東北泌尿器科手術研究会・第32回泌尿器科手術研究会ジョイント開催 2014.03.15(ホテルメトロポリタン仙台・仙台市)

□ 投稿論文など

著者・タイトル・著書・雑誌名
第223回日本泌尿器科学会関西地方会ベストプレゼンテーション賞北村悠樹、大杉治之、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:「前立腺全摘後PSA偽高値を呈した1例」
Nanba K, Tsuiki M, Sawai K, Nishimoto K, Usui T, Tagami T, Okuno H, Yamamoto T, Shimatsu A, Katabami T, Okumura A, Kawa G, Tanabe A, Naruse M. Histopathological Diagnosis of Primary Aldosteronism Using CYP11B2 Immunohistochemistry. J Clin Endocrinol Metab 98: 1567-1574, 2013
Togo Y, Tanaka S, Kanematsu A, Ogawa O, Miyazato M, Saito H, Arai Y, Hoshi A, Terachi T, Fukui K, Kinoshita H, Matsuda T, Yamashita M, Kakehi Y, Tsuchihashi K, Sasaki M, Ishitoya S, Onishi H, Takahashi A, Ogura K, Mishina M, Okuno H, Oida T, Horii Y, Hamada A, Okasyo K, Okumura K, Iwamura H, Nishimura K, Manabe Y, Hashimura T, Horikoshi M, Mishima T, Okada T, Sumiyoshi T, Kawakita M, Kanamaru S, Ito N, Aoki D, Kawaguchi R, Yamada Y, Kokura K, Nagai J, Kondoh N, Kajio K, Yoshimoto T, Yamamoto S. Antimicrobial prophylaxis to prevent perioperative infection in urological surgery: a multicenter study. J Infect Chemother. 19: 1093-1101, 2013
Nanba K, Tsuiki M, Sawai K, Nanba A, Usui T, Tagami T, Okuno H, Suzuki T, Shimbo T, Shimatsu A, Naruse M. A subtype prediction score for primary aldosteronism. J Hum Hypertens 20: 1-5, 2014
大杉治之、増田憲彦、奥野 博:腎瘻の作成と管理。増刊レジデントノート 14(17):3202(110)-3207(115)、2013 羊土社
大杉治之、高田秀明、北村悠樹、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、奥野 博:造影MRI検査が診断に有用であった精巣垂捻転の1例。泌尿紀要59: 799-801、2013
北村悠樹、奥野博、佐倉雄馬、眞鍋由美、増田憲彦、伊東晴喜、三品睦輝、田岡利宣也、寺井章人、杉元幹史、寛善行:ピカルタミド治療中に乳房痛を発現した前立腺癌患者に対するフルタミドへの変更療法の有用性に関する研究。泌尿紀要 60:17-23、2014